

小平市立花小金井小学校 情報教育全体計画

憲法 教育基本法 学校教育法 児童憲章 学習指導要領 都や市の教育目標	教育目標	児童の実態 教師の願い 保護者の願い 地域の願い 社会や時代の要請
	・かしこく …… 正しく判断して行動し責任をもつ ・つよく …… めあてをもって根気強くやり抜く ・やさしい子 …… 相手の立場を理解し思いやりをもつ	

情報教育の目標
情報化社会において、主体的に判断し、正しく行動できる児童の育成

生活指導・安全指導
・あいさつの習慣化 ・言葉遣いの実践的な指導 ・人権教育 ・ルールやマナーを守ることの実践的指導 ・個人情報の保護 ・IT機器を利用した犯罪被害防止 ・不審電話等への対応 ・携帯電話の適切な利用(チェーンメールの禁止、不法請求等の被害防止)

情報教育の重点
○目的に応じて種々の情報手段を適切に用いて情報を収集し処理して、積極的に活用しようとする実践的な態度・能力の育成。 ○創造性を発揮して自らの思いを的確に表現し、種々の情報手段を適切に用いて発表しようとする態度・能力の育成。 ○相手のことを考え、的確な手段でコミュニケーションをとり、円滑な意思疎通ができる態度・能力の育成。 ○パソコンなどの現在の情報機器に慣れ、適切に用いるとともに、インターネットなどの情報インフラを適切、安全に利用できる能力の育成。

家庭・地域との連携
・家庭や地域における情報安全教育の啓発 ・家庭における情報機器の適切な利用に関する情報交換と連携 ・学校における情報教育や関係する研究会の公開 ・学校の情報発信の工夫(印刷物やホームページ、電子メール等の利用)

情報教育の実践

	教 科	総合的な学習の時間	道徳の時間	特別活動・その他
情報スキルの視点から	【全教科】 ・調べ学習における情報機器の積極的な活用 ・パソコン(ワープロやプレゼン)を利用した新聞紙作りや発表 ・様々な教育コンテンツ(市販のもの、web上のもの)の活用 【国語】 ・ローマ字の理解 ・基本的な言語能力 ・学校図書館活動におけるコンピュータ利用(検索、資料検索) 【社会、理科】 ・調べ学習におけるインターネット利用 【音楽】 ・音楽再生ソフト・作曲ソフトの利用 【図画工作】 ・スキャナやデジカメの活用とグラフィックソフトの利用	・情報機器(特にパソコン)使用法の理解と操作技術の向上 ・インターネットの効率的な活用と情報収集 ・種々のアプリケーションの活用(ワープロ、グラフィック、表計算、プレゼン…) ・デジタルカメラやタブレット等の周辺機器の機能の理解と効果的な活用 ・マウスの機能の理解と使用法の習熟(1～2年は生活科や教科指導で) ・キーボード入力の習熟 ・電子情報の保存と整理 ・電子メールや掲示板の利用	◎主に情報モラルに関する基本的な思考態度と心情の涵養 1. 自分自身に関すること ・善悪の区別 ・嘘やごまかしをしない ・よく考えて行動 ・規律ある行動 2. 他の人とのかかわり ・気持ちよいあいさつ、言葉遣い、振る舞い ・礼儀正しさ ・時と場のわきま ・真心をもって接する ・温かい心で接する ・仲良く助け合う ・相手を思いやる ・相手の立場に立った親切 3. 集団や社会とのかかわり ・みんなが使う物を大切に ・公德心をもって法やきまりを守る ・自他の権利を大切に、進んで義務を果たす ・差別と偏見をもたない	◎主に情報モラルに関する基本的な思考態度と心情の涵養 1. 学級活動 ・健全な生活態度を身につける自主的、実践的な活動 ・健康、安全な生活 ・望ましい人間関係 ・学校図書館の利用 ・話し合い活動 2. 児童会活動とクラブ活動 ・自発的、自治的な活動を通じた自主性と社会性、個性伸長 ・話し合い活動 ・役割分担と協力 ・学校外の人々とのコミュニケーション ・印刷物や掲示板、放送等の手段を用いた情報の発信 3. 学校行事 ・学芸的な行事における表現活動 ・安全な行動、規律ある集団行動 ※情報安全にかかわる学級における具体的な指導 ・個人情報の保護 ・不審電話への対応 ・消費者教育
情報モラルの視点から	【全教科】 ・相手を考えて的確な情報発信ができる ・多様な情報の中から、的確に必要な情報を選択し活用 【国語】 ・読む、書く、聞く、話すの言語活動中心としたコミュニケーション能力(文章の理解力 書き言葉と話し言葉 手紙) ・人の心情を理解し受容する感受性 【社会】 ・調査、取材活動におけるルールやマナーの理解と実践 ・目的に応じた情報収集と資料活用 ・「暮らしを支える情報」…学習内容としての情報社会の理解とそれにかかわる態度能力 【算数・理科】 ・確かな情報を選び出す科学性、論理性 ・情報の真偽を見極めようとする思考態度 【国語・音楽・図画工作】 ・文章作成や音楽活動、造形活動における著作権の尊重 ・多様な表現方法や手段の理解と個々の作品の独自性に対する肯定的な評価 【家庭】 ・消費者としての的確な判断力	○インターネットの仕組みと特性の理解 ・匿名性と非対面性、即時性や操作の簡便さ、情報ルートの不透明さ、双方向性という特性からくる利点と危険性 ・加害や被害の具体例とインターネット利用上のルールとマナー ○インターネットの有効な利用と情報の取捨選択 様々な情報の信頼性、信憑性および、仮想と現実の区別 ○電子メールやチャット、掲示板の仕組みの理解と利用上のルールやマナー ○Webページの仕組みと情報の受信、発信 ・ホームページの作成と公開における情報発信者としての責任(正確で偏りのない情報、個人情報の保護) ○情報の有効利用と活用上のルールとマナー 電子データの特性と活用する上での注意点(知的財産権、著作権の尊重)		